

## 「奨学金をいただいて」

3年1組 佐野瑚桜

この度は奨学金をご支援していただき、誠にありがとうございます。大学と専門学校、進学先をととても悩んでいるとき、将来、私が本当にやりたいことはなんだろうと考えた時にやっぱり専門学校に進学したいという気持ちが強く、奨学金という制度が背中を押してくれる最後の一手になりました。専門学校への進学では、授業費用はもちろん、用具費用や実習費用も簡単に出来るものではなく、また私の家は大学進学をしている姉や軽度のしょうがいを持つため療養に通う弟がおり、資金に余裕が無かったためこの制度に出願いたしました。奨学金制度のおかげで将来への選択肢が広がり、将来の自分と向き合うことができ、いろいろな人に支えていただけたということがとても有難いことだと感じました。それだけではなく、次は自分が資金に困っている生徒さんたちを応援できるように立派な大人になろうと強く思いました。わたしは、自分の選ぶことができた道でたくさんの方のことを学び、たくさんの方に笑顔を届けることができるように励みたいと思います。選んだ道を応援してくれる両親やご支援してくださった方々への感謝を忘れることなく、精進していきたいと思います。ご支援いただき本当にありがとうございました。

## 「奨学金をいただきて」

3年1組 山本小姫

この度は、今年度一年間の同窓会奨学金を給付していただき、本当にありがとうございました。いただいた奨学金は就職に向けての会社見学の交通費や、就職に必要とする資格を取得するために使わせていただきました。奨学金の給付の話をいただいたことで、自身が進みたい将来についてより具体的に考え、見つめ直す機会を得ることができました。

また、奨学金のおかげで金銭面に不安を感じる事なく、勉強や部活動にも専念して過ごす事ができてとても心強かったです。毎回の授与式の際に、会長様から学校生活への応援のメッセージやありがたいお言葉をいただくことができて、今までよりももっと勉強を頑張ろうと思う事ができました。また鴨沂高校同窓会への強い思いや母校に対する愛が一つ一つの温かい言葉から伝わってきて、同じ鴨沂高校の生徒としてお会いする事ができてとても嬉しかったです。

最後に、私は奨学金があって本当に良かったと思っています。なぜなら、奨学生に選ばれたことで、応援していただける方々の存在や声援を身近に感じる事ができたことで勉強へのモチベーションが上がり、よりいっそう努力しようと思えたからです。今年で鴨沂高校からは卒業しますが、同窓会の皆様への感謝を忘れず、この3年間で学んだことを生かし、また、これまで代々長く続いてきたことに恥じぬよう、今まで以上に責任感をもって過ごし続けていきたいです。本当にありがとうございました。

## 「奨学金をいただいて」

3年1組 前野 奏

この度は鴨沂高校同窓会の奨学生として採用していただき、ありがとうございました。今回いただいた奨学金は専門学校を受験費や学校活動に必要な実習費や教材費に使わせていただきました。自分の好きなことを仕事にしたいと思い専門学校に進学することを決めたのですが、専門学校で必要なお金がとても高額であり両親に負担をかけたくなかったため、今回奨学金を給付していただいたおかげで少しでも両親にかける負担が軽くなったと思います。もし私がこの奨学金をいただけていなかったら、自分の好きなことを学びたいと思う気持ちよりも金銭面のことを考えてしまって、自分がしたいことに対して集中することができなかったと思っています。なので専門学校に進学することが決まったのも自分の努力だけではなく、この奨学金の支援もあったからだと思います。ご支援のおかげで進学できたことを忘れずにこれからは私自身がたくさんの人の支えになれるように、専門学校でたくさんのことを学び経験を積んでいきたいと思っています。また自分の好きなことを学ぶとしても全てのことが楽しいわけではないと思います。時には挫折する時もあると思いますが今回支援していただいたことが無駄にならないようにしっかり学んで自ら色々なことに挑戦し、たくさん努力して自分の夢を叶えられるように頑張りたいと思います。そして自分も周りの人も笑顔にできるような人間になりたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

## 奨学金をいただいて

3年3組 村上陸

今年度一年間の同窓会奨学金を給付していただき本当にありがとうございました。いただいた給付金は主に、参考書代や模試代に使わせていただきました。金銭的な余裕がなかったため、奨学金をいただいたおかげで、勉強により一層集中することができ、勉強に対するモチベーションも高く保つことができました。奨学金で購入した参考書のおかげであまり得意ではなかった科目も伸ばすことができたと思うし、その教科を好きになることもできました。そして僕は第一志望として国公立大学を志望しています。理由としては出来るだけ親に経済的負担をかけさせたくなかったのが一番大きく、この目標を達成するために、目標を決めた日からとても頑張ってきました。この後も二次試験などが控えているので、気を緩めず頑張りたいと思います。

このような支援を受け、私はさらに一層「人を支えられるような人間になりたい」と認識しました。しかし、この思いを具現化するビジョンをまだ持っていないのが現状です。そのため、進学した大学で四年間様々なことにチャレンジし、自分の知識の幅や見聞を広めたいです。将来に対する選択肢を増やし、自分の理想の将来を明確にし、それに向かって全力で突き進むことがこの奨学金をいただいた恩返しだと考えています。そのために、より一層勉学に励み、まずは4月から最高のスタートが切れるよう全力を尽くします。大学生になった時には受験での経験を活かし、努力することを忘れずにこれから過ごしていきます。最後になりましたが鴨沂高校同窓会の方々、一年間の奨学金ありがとうございました。これからも感謝を忘れず頑張っていきます。

## 奨学金をいただいて

3年5組 水引 陽菜

この度は今年度の奨学生に選んでくださってありがとうございました。私は高校に入学した頃から大学進学を目標に三年間頑張ってきました。そのためには参考書など必要になるものがたくさんありました。そこで奨学金を使用して必要なものを購入させていただいたり、受験する学校を増やすことができ、進路の選択肢も広げることができました。また私は双子なので学校生活にかかる費用も二倍かかります。そのこともありこの奨学金がとても支えになりました。そして高校生活最後の年も学業に専念しながら部活や毎日を友達と楽しく過ごすことができました。鴨沂高校は伝統があり、いい環境で3年間勉強することができました。また切磋琢磨しあえる友達もできてお互いに高め合えながら受験に向かうことができました。いい刺激をうけて高校生活を送ることができたおかげで様々なことを経験できました。私はまだ一般入試と大学共通テストの受験が残っているため最後の最後まで努力し続けて私が望む進路を実現できるように頑張っていきたいと思っています。私は大学に進学したらこれからの自分の人生が豊かになるようにまた人のためになれるように学習していきたいと思っています。まだ自分が就きたいと思う具体的な仕事はありませんがどんな仕事に就くにしろ自立した大人になり、だれかに必要とされる人になりたいと思っています。そのために大学に進学して自分の能力と内面的な人間性も磨いていきたいです。改めまして同窓会の皆さま、奨学金を給付していただきありがとうございました。これからもたくさんの方々を支えていただいていることを忘れずに努力していきます。

この度は就学に対するご支援をいただき、ありがとうございました。いただいた奨学金は主に模試や志望大学の受験費などに使わせていただきました。父子家庭で弟妹もいて、これからさらにお金がかかる時期に安くはない模試の受験費で親に負担をかけるのが申し訳なく思っていました。しかし今回いただいた給付金のおかげで親に負担をかけることなく模試を少しでも多く受けることができ志望大学を決めるのに役立てることができました。私はまだ共通テストと第一志望校の一般入試が後に控えているので、入試本番までの残り一ヶ月、悔いの残らないような結果を残すためにも気を抜くことなく今よりさらに勉強に集中していきたいと思います。

大学に入れば授業料や教材費などでさらに親に負担をかけてしまいますが、学業に支障をきたさない程度にアルバイトしていきたいです。日本学生支援機構による奨学金も活用しながら最低限自分が必要なものは自分で買うことにより可能な限り親をサポートしていきたいです。

今回の奨学金がなければ費用がかかることを言い訳に自分の目標から逃げていたと思います。しかし、同窓会の方々から支援をしていただいたことにより今一度自分の目標と向き合えることができました。今回いただいた機会を無駄にすることなく夢を実現させるために一生懸命学問に励みたいです。今すぐには恩返しすることはできませんが、いつか自分が後輩に対して支援をすることで、恩を返していきたいと思っています。改めまして同窓会の方々、一年間支援していただきありがとうございました。